

2022年5月9日

各位

会社名 株式会社リーガルコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 安田 直人
 (コード番号 7938)
 問合せ先 取締役管理本部長 浦 聖貴
 (TEL 047-304-7084)

業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表いたしました、2022年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

・業績予想の修正について

2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,000	百万円 200	百万円 200	百万円 100	円 銭 31.52
今回修正予想 (B)	20,814	159	299	138	43.49
増減額 (B-A)	△2,185	△40	99	38	
増減率 (%)	△9.5	△20.1	49.8	38.7	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	19,200	△2,181	△2,087	△4,417	△1,392.11

修正の理由

当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高は、2021年10月以降、緊急事態宣言解除に伴い消費動向は一時的に持ち直したものの、2022年1月以降、新型変異株による感染再拡大により厳しい状況となりました。靴小売事業では、リーガルブランド日本上陸60周年、当社創立120周年を記念した各種販促施策等の効果もあり増収となる一方で、靴卸売事業では、取引先の売場縮小・撤退・廃業等の影響により、未だに厳しい状況が続いており、全体の売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、展開アイテムの適正化と在庫効率改善施策等による売上総利益率の改善、コロナ禍における事業継続を目的とした希望退職者募集や緊急的な人件費削減等の事業構造改善施策及び不採算店舗の閉店等により販売費及び一般管理費は減少いたしました。売上高の下振れもあり前回予想を下回る見込みとなりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、海外子会社において円建て仕入債務の為替換算により生じた為替差益の発生や、雇用調整助成金などの助成金収入の計上により前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上